



社団法人 企業メセナ協議会

100-0006 東京都千代田区有楽町2-5-1  
有楽町マリオン13階  
Tel.03-3213-3397 Fax.03-3215-6222  
[www.mecenaf.or.jp](http://www.mecenaf.or.jp)



2003 - No. 07  
2003年10月7日

## 「メセナ大賞 2003」受賞企業・活動決定

社団法人企業メセナ協議会(東京都千代田区有楽町 2-5-1 会長:福原義春)は、このたび「メセナ大賞 2003」の受賞企業・活動 8 件を決定しました。

「メセナ大賞」とは

「メセナ大賞」は、企業の芸術文化支援(メセナ)活動の奨励と発展を目的として、当協議会が 1991 年より毎年実施している顕彰事業で、芸術文化の振興に高く貢献した企業や企業財団を表彰するものです。春に全国から応募案件を募集し、外部の専門家からなる審査委員会(9月下旬)を経て、受賞企業を決定します。最も高く評価された活動 1 件に「メセナ大賞」を、その他の優れた活動に各「メセナ賞」を贈呈。大賞以外の賞については、特に評価の対象となった点を賞名に反映します。

### 「メセナ大賞 2003」選考結果

メセナ大賞	財団法人常陽藝文センター 郷土の芸術・文化の発掘と普及 20 年目の挑戦
地域文化賞	株式会社松明堂書店 松明堂ギャラリー・音楽ホールの活動
舞台芸術牽引賞	財団法人セゾン文化財団 現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	財団法人ポーラ美術振興財団 美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車株式会社 「トヨタコレオグラフィアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業株式会社 第 17 回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	株式会社ジャパンエナジー 「JOMO 童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産株式会社 「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞 (本年度より新設)	財団法人常陽藝文センター 郷土の芸術・文化の発掘と普及 20 年目の挑戦

受賞活動の詳細は、添付資料をご参照ください。

大賞は、財団法人常陽藝文センターに。ほか、7社・財団が各メセナ賞を受賞  
「メセナ大賞 2003」には、全国の企業・財団 113 社から 131 件（昨年度：85 社 103 件）の  
応募があり、当協議会による調査・取材をもとに、9 月末の審査会にて協議が行われました。  
審査会では特に、地域文化の振興に貢献している。長年にわたり活動が継続されている。  
活動の仕組みづくりが画期的。といった点が注目され、受賞活動 8 件が選ばれました。

その中から、上記 3 つのポイントをもとに総合的に評価された、財団法人常陽藝術センターの「郷  
土の芸術・文化の発掘と普及 20 年目の挑戦」が大賞を受賞。地域に根ざした長年にわたる地  
道な取り組みであり、出版・VTR 事業などを通じて郷土文化の紹介に努めながら、友の会の組  
織づくりや学苑事業で多くの人に活動の場を提供している点が高く評価されました。大賞以外の  
7 つの各賞については、審査会において、それぞれ特に評価された点を賞の名前として考案しま  
した。（各受賞活動の詳細は、別冊パンフレット参照）

#### 「メセナ大賞 2003」応募状況と選考

募集期間	2003 年 3 月 10 日～5 月 31 日	
応募資格	日本に所在する企業および企業財団が、2002 年 4 月 1 日～2003 年 3 月 31 日までにを行ったメセナ活動	
応募方法	自薦（および）他薦	
応募総数	113 社・131 件	
選考方法	以下の審査委員により選考（本年度より新任。任期は 3 年）	
	池上 惇	京都橘女子大学文化政策学部長、京都大学名誉教授
	柏木 博	デザイン評論家、武蔵野美術大学教授
	南條 史生	森美術館副館長
	松岡 和子	演劇評論家、翻訳家
	三善 晃	作曲家、東京文化会館館長
	森 まゆみ	作家、谷根千工房主宰
	渡辺 裕	東京大学大学院教授＜美学芸術学＞
	福原義春	企業メセナ協議会会長・理事長（50 音順、敬称略）
選考ポイント	芸術文化への向上・普及への貢献度 / 地域文化の醸成 / 企業の主体性・独自性 / 活動の発展性・革新性・継続性 など	

「メセナ note 読者賞」、一般からも賞を贈呈  
メセナに対する一般の関心を高めるべく、一昨年より当協議会のニューズレター『メセナ  
note』の読者を対象とした「メセナ note 読者賞」を実施。「メセナ大賞 2003」の受賞活動 8  
件に対し、一般読者からの投票を行います。「読者賞」の受賞活動は贈呈式当日に発表しま  
す。

贈呈式：11 月 27 日[木] 14：00～17：00 スパイラルホール（東京・青山）にて  
受賞企業には、表彰状ならびにトロフィーを贈呈します。毎年、各受賞企業の代表者および審査  
委員が出席し、選考経過の報告と受賞活動の紹介をします。

本年度より新たなトロフィーを授与

「メセナ大賞」の受賞企業・財団に授与されるトロフィーは、97年から3年ごとに行っている指名コンペティションにより選ばれています。今回は、5名の若手アーティストによるコンペティションを行い、篠田太郎氏による《光のトロフィー》が、本年から2005年までの「メセナ大賞」のトロフィーとして決定しました。

(コンペティションの報告は、ホームページ <http://www.mecenat.or.jp/>参照)



メセナ大賞 2003 - 2005 トロフィー

#### 篠田太郎《光のトロフィー》

受賞者がトロフィーを手にするとLEDが発光しながら回転し、光の残像現象によりトロフィーの形が現れる。

[素材] ステンレス、LED、アクリル、ポリエステル樹脂、モーター 他

[サイズ] 高さ約30×直径約10cm

#### 「文化庁長官賞」を新設

「メセナ大賞」は今年で13回目を迎えましたが、本年より、新たに「文化庁長官賞」を創設しました。文化庁では、一人ひとりの「文化力」(文化が人々に与える力、人々が文化を感受できる力)の向上と文化芸術の振興による日本の活性化をめざしていますが、そうした視点からこのたび、特に優れている企業・財団を表彰することになりました。

この「文化庁長官賞」は、企業・財団によるメセナ活動の中で、特に社員やその家族の文化芸術活動への参加や鑑賞を奨励し、かつ支援したと思われる活動に授与されるものです。また、社会全般にも影響を与えることが期待できる活動であることも、評価のポイントとなります。

本年は、「メセナ大賞2003」への全応募企業・財団の中から、財団法人常陽藝文センターが受賞。同センターでは4万7,000人の友の会会員を有しており、常陽銀行の職員・家族・OBも約4,000人が会員となっています。同行の従業員数が約3,700人であることから、非常に高い割合で社員や家族に文化芸術活動への参加の機会を提供している点が高く評価されました。

#### 本件に関するお問合せ先

社団法人 企業メセナ協議会 広報担当：渡辺 / メセナ大賞担当：戸沢  
Tel. 03-3213-3397 (記者発表会当日は070-5464-2858 渡辺) Fax. 03-3215-6222  
〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 13階  
E-mail: [mecenat@mecenat.or.jp](mailto:mecenat@mecenat.or.jp) URL: <http://www.mecenat.or.jp/>

なお本件は、10月7日(火)14:00より、  
東京(東海大学校友会館)および茨城(水戸市政クラブ)にて、同時発表を行っています。